



MK EDUCATION
International Language School



フィリピン 
イロイロ留学のしおり



2017年4月3日

MK EDUCATION 日本事務所

1 フィリピンについて

▶ 基本情報

太平洋に浮かぶ 7,109 もの島々からなる国、フィリピン

アジア特有の雰囲気味わえる大都市から、美しく快適なビーチリゾートまでバラエティ豊かな楽しみ方のできるプレミアムリゾートアイランドです。

正式国名

フィリピン共和国
Republic of The Philippines

首都

メトロ・マニラ Metro Manila

面積

29万9,404平方キロメートル
(日本の約8割の広さ)

人口

約1億98万人
(2015年フィリピン国勢調査)

時差

日本より1時間遅い

言語

国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語と英語ですが、母語として使われる言語は合計172に及びます。英語が共通語として使われているので、アジアで一番英語の通用度が高い国です。

宗教

フィリピンはヨーロッパ・アメリカ・アジアの生活様式と文化が一堂に会しており、イスラムや仏教国の多いアジアの中では東ティモールと並んで数少ないカトリック教国です。

教育

フィリピンは教育熱心な国で教育水準は高いといわれており、東南アジアの中で比較しても識字率が93.9%と高く、初等教育の義務教育化など、発展途上国としては法制度的にも整備されています。

国民性

フィリピン人のホスピタリティ
フィリピン人の国民性で表される言葉の一つで、「知らない人にも親切に接し、陽気でいつも笑顔を絶やさず、家族思い」な暖かい人柄の方が多いです。



▶ 気候

熱帯性気候で年間を通じて暖かく、年平均気温は26～27℃です。

6～11月が雨期、12～5月が乾期と一応分かれているが、地域によってかなり差があります。

服装は、年間を通じ日本の夏の服装で大丈夫ですが、機内、ホテル、デパートなどでは冷房が効いていることがあるので、上に羽織るものが必要です。日差しが強いので、サングラスや帽子も用意しましょう。

イロイロ 月別平均気温	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	平均最高気温(℃)	30.6	31.2	32.2	34.1	33.2	31.1	31.5	30.8	32.0	31.3	31.7	30.7
平均最低気温(℃)	23.6	23.4	24.1	24.6	25.4	24.5	24.1	24.5	23.2	23.4	24.2	23.5	

▶ フィリピンの休日・祝日

2017年度

1月1日(日) 元日 / New year's day	8月25日(金) イロイロ市祝日 / Public holiday of ILOILO
1月2日(月) 特別休日 / Special non-working day	8月28日(月) 英雄の日 / National Heroes Day Holiday
1月23日(月) ローカルホリデー / Local holiday	9月1日(金) 犠牲祭(イスラムの祭日) / Feast of Sacrifice
1月28日(土) 旧正月 / Chinese Lunar New Year	10月31日(火) 特別休日 / Special non-working day
2月25日(土) エドゥサ革命記念日 / People Power Anniversary	11月1日(水) 万聖節 / All Saint's Day
4月9日(日) 勇者の日 / Day of Valor	11月2日(木) 万霊節 / All Soul's Day
4月13日(木) 聖木曜日 / Maundy Thursday	11月30日(木) ボニファシオ誕生記念日 / Bonifacio Day
4月14日(金) 聖金曜日 / Good Friday	12月8日(金) 特別休日 / Special non-working day
4月15日(土) 聖土曜日 / Black Saturday	12月24日(日) クリスマス / Christmas
4月16日(日) イースター / Easter Sunday	12月25日(月) リサール記念日 / Rizal Day
5月1日(月) 勤労感謝の日 / Labor Day	12月30日(土) 大晦日 / Last Day of the Year
6月12日(月) 独立記念日 / Independence Day	12月31日(日)
6月26日(月) ラマダン明け祝日 / End of Ramadan	
8月21日(月) ニノイ・アキノ記念日 / Ninoy Aquino Day	

※2017年3月30日時点での暫定祝日情報となります。なお、現段階では土日に祝日が被った場合の振替に関する情報がないため上記中には掲載していません。
※フィリピンの祝祭日は日本とは異なり、政府および地方自治体からの指令により急速変更あるいは新たに制定される場合があり、現時点の予定が変更となる可能性があります。
※祝日の休講に際しての授業の振替および返金・割引は出来かねます。何卒ご了承ください。

2 イロイロについて・出入国について

概要

位置

フィリピン中部 ヴィサヤ諸島バナイ島南岸
 ※マニラから約400km (飛行機で約1時間)

イロイロ市人口

約42万人 (2010年推計)

イロイロについて

イロイロはフィリピン中央部、西ビサヤ地方にあるバナイ島の中心都市で、周辺で最も古い歴史をもち、商工業の中心になっています。

また、1896年に当時のスペイン植民地政府がマニラからイロイロへ遷都し、短期間ながらフィリピンの首都機能を果たしたこともある由緒ある都市なのです。

国内屈指の名門総合大学「フィリピン中央大学(CPU)」やフィリピン大学ヴィサヤキャンパス、西ヴィサヤ州立大学をはじめとする約40の名門大学・カレッジが集中する教育学園都市。毎年数多くの卒業生を輩出するため、優秀な講師の採用にも事欠きません。

英語の学習にはこの上ない環境です。

また、イロイロは祭り行事で名高く、ユニークな衣装に全身を黒く塗り、熱狂的なダンスが1日中繰り広げられるディナギャンフェスティバル(1月中旬)が代表的。

ハロ教会、モロ教会、そして世界遺産に登録されたバロック様式のミアガオ教会など、歴史ある教会も多くあり、日曜になると多くの市民が教会へお祈りを捧げに行きます。空港から程近いサンタバーバラという町には、フィリピンで最も古く、ゴルフ通がハマる名コースといわれるゴルフ場「イロイロゴルフ&カントリークラブ」があります。

Noカジノ・Noスラム・Noストリートチルドレンのイロイロは、フィリピン随一のモデル都市としてフィリピン政府からの信頼も厚く、環境汚染が問題となっている他の都市に比べ緑地比率も高く、綺麗で安全な都市です。

イロイロ国際空港ピックアップについて

ご到着の時間に、現地スタッフがMK EDUCATIONのボードを掲げてお待ちしております。
出口を出たところで右のボードをお探しください。なお、イロイロ国際空港の**到着口は一つしかなく、荷物受取場所が即出口**となり、非常にわかりやすい構造となっています。

※イロイロ市内での大規模なイベント開催等に伴う警備上の理由により、稀に出口付近に待機できない場合があります。その場合は道路を渡った所でお待ちしています。

何かあれば、現地日本人スタッフまでご連絡ください(15ページ)。



入国書類の書き方について

フィリピン入国時にはARRIVAL CARD、HEALTH DECLARATION CARDを提出します。

帰国時には特に提出すべき書類はありませんが、空港使用料としてイロイロ国際空港でP200(国内線ターミナル使用)を徴収されます。したがって、フィリピン出国の際には**イロイロ空港到着の段階で少なくともP200の所持が必要**です。

※2015年3月よりマニラ ニノイ・アキノ国際空港使用料P550は現地での徴収はなくなりました(航空券購入の際に併せて徴収)。

※2017年3月15日現在、HEALTH DECLARATION CARDは提出を求められていません。

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES DEPARTMENT OF JUSTICE BUREAU OF IMMIGRATION		ARRIVAL CARD
Fill this card in English with blue or black pen and in CAPITAL letters.		
LAST NAME Y A M A D A		
FIRST NAME T A R O		
MIDDLE NAME		
CONTACT NUMBER AND/OR E-MAIL ADDRESS 0 9 1 0 - X X X X X - X X X X X		
PASSPORT / TRAVEL DOCUMENT NUMBER M T 1 2 3 4 5 6 7	FLIGHT / VOYAGE NUMBER P R 1 4 2 5	
COUNTRY OF FIRST DEPARTURE J A P A N		
COUNTRY OF RESIDENCE J A P A N		
OCCUPATION / WORK S T U D E N T		
SIGNATURE OF PASSENGER 山田 太郎		
FOR OFFICIAL USE ONLY		

ARRIVAL CARD 記入例

HEALTH DECLARATION 記入例

ARRIVAL CARDとHEALTH DECLARATION CARDは飛行機の離陸後間もなくパーサーから配布されるので、早めに記入することをお勧めします。

※フィリピン到着後に記入する場合、乗り継ぎに支障のないようご注意ください。



HEALTH DECLARATION CARD	
A separate Health Declaration Card must be completed for each passenger, including children. * Please answer in ENGLISH and print in capital letters like "PHILIPPINES" in bold box provided. * Mark your answer like the "X" in the answer box !	
- Thank you for your full Cooperation -	
Passport No.	M T 1 2 3 4 5 6 7
Family Name	Y A M A D A
First Name	T A R O
Middle Name	
Nationally	J A P A N E S E
Sex	<input checked="" type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/> Female
Birthdate (mm-dd-yyyy)	1 0 - 0 3 - 1 9 9 0
Date Arrived (mm-dd-yyyy)	0 7 - 2 5 - 2 0 1 7
[<input checked="" type="checkbox"/>] Passenger [<input type="checkbox"/>] Crew	
Flight Number	P R 2 1 4 5 Seat No. 7 0 K
Name of Hotel	M K E D U C A T I O N Westwood Subdivision Lot 43, 44, 45 (District No. and Name of Street)
Residence Address (Philippines)	Block 44 Balarigay Dugso bnt c Mandurriao Iloilo City (Municipality/City) (Province) (Region)
Philippine Mobile No.	(+63) 0 3 3 3 - 3 3 5 2 5 3 4
Country(ies) worked, visited and transited in the last 30 days: K O R E A	
Have you been sick in the past 30 days? [<input type="checkbox"/>] Yes [<input checked="" type="checkbox"/>] No	
DECLARATION: The information I have given is true, correct and complete. I understand failure to answer any question may have serious consequences. (Article 171 and 172 of the Revised Penal Code of the Philippines)	
山田 太郎 Signature of Passenger / Crew	

▶ 必要なもの

- パスポート（旅券）
 - ※滞在期間+6か月間有効なものが望ましい。
 - ※査証欄の余白が見開き2ページ以上必要。コピーもご持参下さい。
- 往復航空券
 - ※復路航空券、又はフィリピンから他国への航空券が必要
- 証明写真
 - ※4週間以内のご留学の場合：3枚
(パスポートサイズ可・現地での撮影も可)
 - ※5週間以上のご留学の場合：2×2サイズの写真
(枚数は滞在期間によって変動・現地で撮影のため持参不要)
 - ※4週間以内のご留学の団体様につきましては、現地での写真撮影に時間がかかるため、写真3枚をご用意をお願いいたします。
- 海外旅行保険証券のコピー
- ポケットティッシュ（多めに）
- サンドル（ゴム製あるいはビニール製）

- ハンガー（現地購入可）
- 現金
 - ※1万米ドル以上の持ち込みは申告義務
 - ※1万ペソ以上の持ち出し・持ち込みは禁止
- 辞書（電子辞書をお勧めします）
 - ※教室はWi-Fi圏外となっており、ネット回線を用いるもの（スマホアプリ等）は使えません。
- 筆記道具（筆記用具・ノート等）
- 日本語の教材（自習用に）
- ハンカチ、タオル（バスタオルも）

現地での両替・持参するお金に関して・・・

- ・現地で払い込むお金（返金されないお金）：
円で持参の上、現地で両替するのがお勧めです。
- ・デポジット（返金されるお金）：
渡航前にドルを用意して持参いただくのがお勧めです。

▶ あると便利なもの

- ノートパソコン
- スマートフォン
 - ※SIMフリーの携帯電話がスマホも持参して、現地でプリペイドSIMカードを購入・挿入して利用するのがお勧めです。
(イロイロ市民の約8割が「SMART」の携帯を利用しているといわれ、MKスタッフも主にSMARTを利用しているため、SMARTのSIMがお勧め)
- デジタルカメラ
- 目覚まし時計
- ボイスレコーダー（授業の復習に）
- 常備薬（現地でも購入可能ですが、普段から服用する薬を持参すると安心です）
- 虫除けスプレー・虫刺され薬
- 日焼け止め

- タンブラー、コップ
- デイバッグ（リュックサックのようなもの）
- 日用品
 - ※シャンプー、歯磨き、生理用品等、すべて現地で購入できますが、こだわりのある方はご持参ください。
- ボディペーパー
(稀にシャワーが出にくくなる場合に備えて)
- ふりかけ・お茶漬け・味噌汁の素・調味料
(食事があわないときのために)
- 変圧器（電圧220V・周波数60Hz）
 - ・日本は電圧100V
周波数50Hz（東日本）60Hz（西日本）
 - ・コンセントの形状はほとんどが日本と同じ
 - ・日本の電気製品やACアダプタは220Vに対応しているものもあり、その場合変圧器は不要なので予め確認のこと。現地購入可。

▶ 衣類

- 夏服（長袖も持参することをお勧めします）
- ジャケット（冷房対策）
- 下着
- パジャマ
- 運動靴
- 帽子・サングラス（紫外線対策）
- 水着（プールやビーチ用に）
- サンドル（上記「必要なもの」にも記載）
 - ※海へ行く際にはCROCSのような（かかとに掛けて固定できる）タイプがおすすめ。（水中でも脱げにくく紛失・ケガの防止）。
 - ※ドレスコードで靴が必要なお店もあります。

<機内持ち込み荷物の制限>

スーツケースとは別に、ハンドバッグ等飛行機の中に持っていく「機内持ち込み荷物」にもサイズや重さに制限があるのでご注意ください。

■セブ・パシフィック

- ・寸法：56×36×23cmまで
(各辺が所定寸法以内に収まっている必要あり)
- ・重量：7kg以内

■フィリピン航空

- ・寸法：三辺115cm以内
- ・重量：7kg以内

▶ 公衆電話の使い方

- 受話器を取って2ペソ入れます。
- 相手の電話番号をダイヤル
※イロイロの市内電話で、電話番号が「033456」などから始まっている場合は、最初の「033」は省き「456」からプッシュします。
(東京で言えば「03」を省略しないと電話が繋がらない)
マニラやセブなどイロイロ以外から掛ける場合は市外局番「033」が必要になります。
- 電話が繋がったら、「*」ボタン「Talk」ボタンを押します
※このボタンを押さないと、相手の声は聞こえますが、こちらの声は相手には聞こえません。
- 市内電話は、2ペソで3分間通話できますがブザーが鳴ったと思ったら電話が切れてしまいます。



! ポイント

- 「*」ボタン「Talk」ボタンを押さないと、相手の声は聞こえますが、こちらの声は相手には聞こえません。
- 市内電話の場合、市外局番は省略すること。
- 紙幣は使えず、コインしか使えません。2ペソからです。
- テレホンカードは、コンビニやショッピングモール内などで購入できます。
- 国際電話は、公衆電話からの場合、テレホンカード専用の電話機なら、500ペソのカードで約13分間通話できます。
- 市内通話はカード式公衆電話の場合、携帯電話への通話も可能で3分2ペソで話すことができます。
- 「料金不足」の警告ブザー直後に電話は切れます。コインを多めに用意しておきましょう。

▶ 日本への発信方法

フィリピンから日本への国際電話をかける場合は、**国際電話識別番号+日本の国番号+市外局番(最初の0を取る)+相手の電話番号**となります。

携帯電話であっても「90」「80」など最初の「0」は省きます。

フィリピンでの国際電話識別番号は「00」です。

日本の国番号は「81」になります。

「090-1234-5678」に掛ける場合

「00-81-90-1234-5678」となります。

▶ 主な市外局番

- イロイロ 「033」
- マニラ 「02」
- セブ 「032」

短期留学の場合、留学費用の2割から3割ほどを現地通貨の現金で用意し、

残りはクレジットカードを利用するのが一般的です。

また、大金を持っていて盗難に遭ってしまったらそれまでなので、必要最低限度の現金を持ち歩くようにしてください。

換金する額の目安は日本円にして1~3万円程あれば十分でしょう。

商店、タクシーなどでお釣りを用意できない事が多いので、小さい額面で用意しておくことも大切です。

▶ 通貨

フィリピンの通貨単位は「フィリピン・ペソ (P)」

1/100の補助単位を「センタボ (c)」と呼びます。

2012年現在、紙幣の種類は20、50、100、200、500、1000ペソの合計6種類。硬貨の種類は5、10、25センタボ、1、5、10ペソの6種類があります。

※200ペソ札、10センタボ硬貨、5センタボ硬貨はほとんど使われていません。



▶ 両替について

銀行や両替所で両替可能です（学校では両替出来ません）。

※両替時に、身分証明書（パスポートコピー、学校のIDなど）が必要になる場合もありますのでご注意ください。

<どこで両替するのが一番お得か？>

最もレートが悪いのは日本国内での両替ですので、渡航前のペソへの両替はお控え下さい。

マニラ ニノイ・アキノ国際空港 (NAIA) にも両替所があります（但し、NAIA 内でも両替所によってレートが若干異なるので、出来れば何件かリサーチされることをお勧めします）。

かつては NAIA のレートは良くないといわれていましたが、最近の急激な円高の進行以後、市内の銀行やショッピングモールのレートとさほど差がなくなってきています（むしろ NAIA のレートの方が若干良い場合もあります）。

そのため、NAIA に到着されたら数千円~1万円程の両替をしておくのもよいでしょう。

※当校ご入学オリエンテーションの際にもショッピングモールでの両替の機会があります。

▶ お金の準備方法

1.現金

●日本から円の持ち出し・フィリピンへ円の持ち込み

日本からの円持ち出し限度はありませんが、100万円相当額を超える現金等（旅行小切手、約束手形・有価証券）を持ち出す場合は「支払手段の携帯輸出・輸入届出書」を提出する必要があります。フィリピンへの円の持ち込み・持ち出しは無制限です。

●フィリピン・ペソの持ち出し、持ち込み

フィリピン・ペソの国外持ち出し（比国→日本）や国内持ち込み（日本→比国）の制限は10,000ペソです。

2.銀行系のインターナショナルキャッシュカード

カードの裏面に「PLUS」「Cirrus」の記載があれば、現地のキャッシュディスペンサー（ATM）で、日本にある自分の銀行口座から現地の通貨が引き出せます。

現金を持ち歩く必要がなく、予め口座に入金しておけば必要なときに引き出せるので便利です。

●新生銀行 http://www.shinseibank.com/atm/riyou_kaijiai.html

発行手数料・年会費も無く、新生銀行の引出手数料も無し。

注意：引出し毎に現地の ATM の手数料は取られます。（ほとんどが200ペソ）※2015年現在、大手メガバンクでは新規での申込はできません。

3.クレジットカード

カードブランドが VISA、MASTER であれば、多くのお店で利用できます。必要であればキャッシングも可能です。

また、海外保険が付帯される場合もあり有効活用出来ます。

注意：海外利用枠やキャッシング限度額などが設定されている可能性もありますので、ご契約のカード会社様に一度確認するのがよいでしょう。

4.キャッシュパスポート

予め希望の額をチャージしておき、海外の MasterCard が使える ATM で現地通貨で引き出せるカード。しかも採用レートはチャージした時点での為替レートで固定なので、その後の為替リスクも回避出来ます。もちろん Master が使えるお店ではクレジットカードのように支払いが可能です。

チャージした分までが上限利用額となるため、紛失した場合も安心です。

▶ ATM の操作方法

※ATMの機種によって表示や順番が違います。

- Insert Your Card
→クレジットカードを挿入する
- Enter Your PIN
→暗証番号を入力する
- Select Type of Transaction
→WITHDRAWAL を選択
- Select Account for Withdrawal
→CASH 又は CREDIT のボタンを押す
※CASH (キャッシュカード) CREDIT (クレジットカード)
- Enter Amount
→現地通貨の金額を入力
- ENTER ボタンを押す
- お金と明細書を受け取る



▶ 用語解説

PIN / ID CODE / SECRET CODE / PERSONAL NUMBER

→ 暗証番号

WITHDRAWAL / GET CASH → お引出し

BALANCE → 残高照会

ENTER / OK / YES → 確認

CANCEL → 取消

CLEAR → 訂正

TRANSACTION → 取引

CREDIT → クレジットカード

SAVING → 普通預金

CHECKING → 当座預金

RECEIPT → レシート

AMOUNT → 金額

▶ 海外送金参考サイト

● SBI REMIT

<https://www.remit.co.jp/cp/r/top/toPhilippines.html>

● GCASH REMIT

https://www.gcash.jp/statics/cash_receipt
<http://gcash.globe.com.ph/remit-paano-maghanap4.php>

● セブン銀行

<http://www.sevenbank.co.jp/soukin/jp/sendmoney/>
<http://www.sevenbank.co.jp/soukin/jp/pickup/>
※WESTERN UNION提携の受取拠点にて受取

● メトロポリタン銀行

http://www.metrobank.co.jp/jp/FAQs_faq-remit.php

● Rapid Cash

<http://transremittance.com>

▶ 防犯について

MK EDUCATION は WESTWOOD という高級クラスのヴィレッジ内にあり、ヴィレッジ正門とキャンパス正門に二重の検問所が設置、校内にもスタッフとガードマンが 24 時間常駐し、市の中心から程近いにもかかわらず、喧噪とは無縁の、極めて静かで安全な環境にある学校です。

また、イロイロ市の治安レベルは日本と殆ど相違はありませんが、例え日本国内においても「完全」はありません。また、生活習慣の違いに起因するトラブルも起こり得ます。常時警戒心を持って行動してください。

貴重品の管理は十分にご注意ください。

※特に、現金、カード類、デジカメや携帯電話等の小さく高価値のものには注意してください。

なお、貴重品はオフィスに預けていただければ結構です。責任を持ってお預かりいたします。

▶ 心構え

イロイロは非常に治安が良く、人々もやさしくて過ごしやすい町ですが、生活習慣も環境も異なる外国にいることは事実です。以下の項目を必ず守らないといけない、というわけではないのですが、心構えとして目を通してください。

海外での小さなミスは大きなトラブルに発展することもよくあります。

自己管理を徹底し、責任を持った行動を心掛けてください。

- 所持品から目を離さず、常に目の届くところに置きましょう。
飲食店、マッサージ店等でその場を離れる場合は、荷物を置いたままにしない。
- トートバッグなど口の開いた鞆は出来るだけ使わないでください。
- 外出時は出来るだけ一人より複数人で行動しましょう。
グループ行動をされることをお勧めします。特に夜間は注意しましょう。
- よく知らない場所や、細い路地、深夜の外出は出来るだけ避けてください。
- 乗合バス（ジブニー）を利用する場合、行き先を必ず確認してから乗りましょう。
行き先がわからない場合は無理せずタクシーを利用しましょう。
- 貴重品、高額な現金、貴金属、カード類はできるだけ持ち歩かないでください。
最低限必要な分のみ持って行動しましょう。貴重品はオフィスでお預かりします。
- 外出時、カメラや携帯電話などは出来るだけストラップなどを付けるようにしましょう。
- お金の貸し借りはしないでください。
お金のトラブルは出来るだけ避けましょう。
- 知らない人から唐突に物を渡されようとした場合、受け取らないでください。
- 街中で知らない人に声をかけられてもついていかないでください。
- 麻薬等、ドラッグには絶対に手を出さないでください。

▶ 研修機関

MK EDUCATION International Language School
 <フィリピン・イロイロ市>

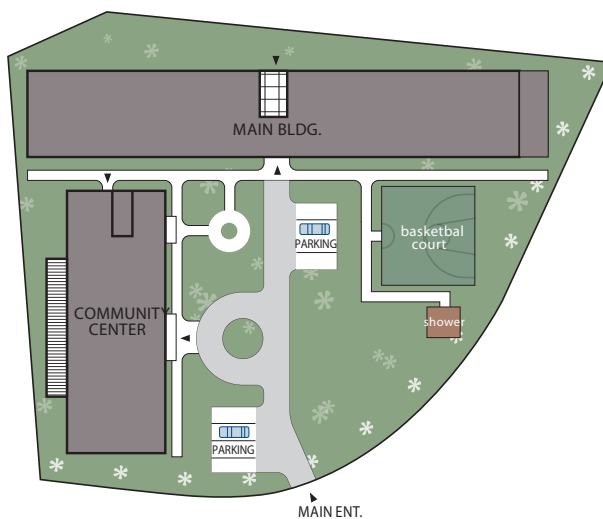
MK EDUCATION は、2002年に創立したフィリピン語学研修施設の老舗。イロイロにおいては押しも押されぬ NO.1 の地位を確立しており、フィリピン国内においても有数の規模と実績を誇る名門校です。フィリピン随一の名門総合大学「フィリピン中央大学 (CPU)」の提携 ESL センターとしてハイレベルで優れたプログラムおよび幅広いサービスを提供し続けており、優秀な修了生を日々送り出し続けています。

四方を囲まれて守衛によって警護されている高級住宅街の中に、更に壁に囲まれて学校の施設があり、厳重に 24 時間警戒管理されています。市の中心から程近くに位置しながらも外界の喧噪から離れて、英語だけに集中できる環境です。



▶ イロイロキャンパス詳細

開設	2009年9月
定員	300名
講義室	130室 (グループ講義室含む)
寄宿舍	1人、2人、3人、4人部屋 (4人部屋はご家族・団体様専用)
講師数	100名
付帯施設	カフェテリア(食堂)、売店、自習室、洗濯室、インターネット(無線)ライン、エアコン、コンベンションホール、バスケットボールコート、卓球場、ヴィレッジプール、ヴィレッジ運動場、クリニックなど
門限	月~木: 20時 金・土: 26時 日: 22時
住所	Westwood Subdivision Lot 43,44,45 Block 44 Barangay Dungon-C Mandurriao, Iloilo City



セルフスタディールーム



朝 6 時から深夜 1 時まで利用可能な自習室。各個人ごとにスペースが区切られていて、集中して学習に取り組みます。

スクールクリニック



本館のエントランスを入れて正面にあります。ちょっと体調がすぐれないとき、お薬も提供できます。
※クリニックで対応できない場合は、外部の医療施設へご案内します。

オフィス



費用の支払や各種申請はこちらで行います。困ったことがあればスタッフが対応します。

キャンティーン (売店)



飲み物・食べ物がメインですが、日用品も一部取り扱っています。広いスペースにテーブルと椅子を数多く設置しており、購入したものをその場で食べることができます。

ウォーターサーバー



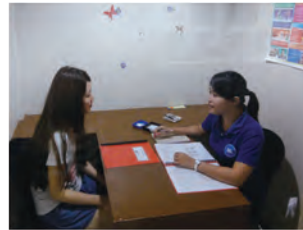
各階、食堂、売店、オフィスなど各所に設置されています。冷水も温水も 24 時間利用可能です。

食堂



土日を含む朝昼夕の 1 日 3 回の食事がバイキング形式で用意されます。フィリピンの地元料理が主なメニューとなり、肉と野菜が適度にバランス良く振れます。

教室



マンツーマンクラスとグループクラスの教室が 130 室あります。ホワイトボードや映像も使えます。冷房完備。

バスケットボールコート



校舎の目の前にあり、いつでも汗をかけます。バレーボールも出来ます。用具はオフィスにて貸出可能。

コンベンションホール



100 名近くを収容出来る大ホール。生徒の皆さんの入学・修了行事の際や、各種イベントの際に使われます。



充実した設備と清潔な環境で
快適な生活を送ることができます。

エアコン・冷蔵庫・インターネット完備。
掃除は宿舎のヘルパーが週に3回行います（希望制）。
※シーツの交換は週に一度です
また、洗濯も週に3回ランドリーに出すことができます。



インターネット回線

各部屋に無線LANを完備。
ノートパソコンやスマートフォンなどで
インターネットの閲覧が可能です。

※お部屋の場所・時期・時間帯によっては
繋がりにくいことがあります。



エアコン設備

各部屋に送風・冷房機能を備えたエア
コンを完備。段階式で空調レベルを調節
できます。



貴重品保管

貴重品につきましてはスタッフオフィス
へお預けいただけます。

※備え付けの施錠付き棚がある部屋も一部
ありますが、利用に際しては南京錠を
別途用意する必要があります。



クローゼット

各部屋に個人別クローゼットを完備。基
本的にハンガーは用意されていません
が、前の方が残されていることもありま
す。現地でも購入可能。



トイレ

各部屋に水洗トイレ完備。
トイレトペーパーは各自用意しましよ
う。（現地で調達可）

※トイレトペーパーは流せないで
ゴミ箱に捨ててください。



冷蔵庫

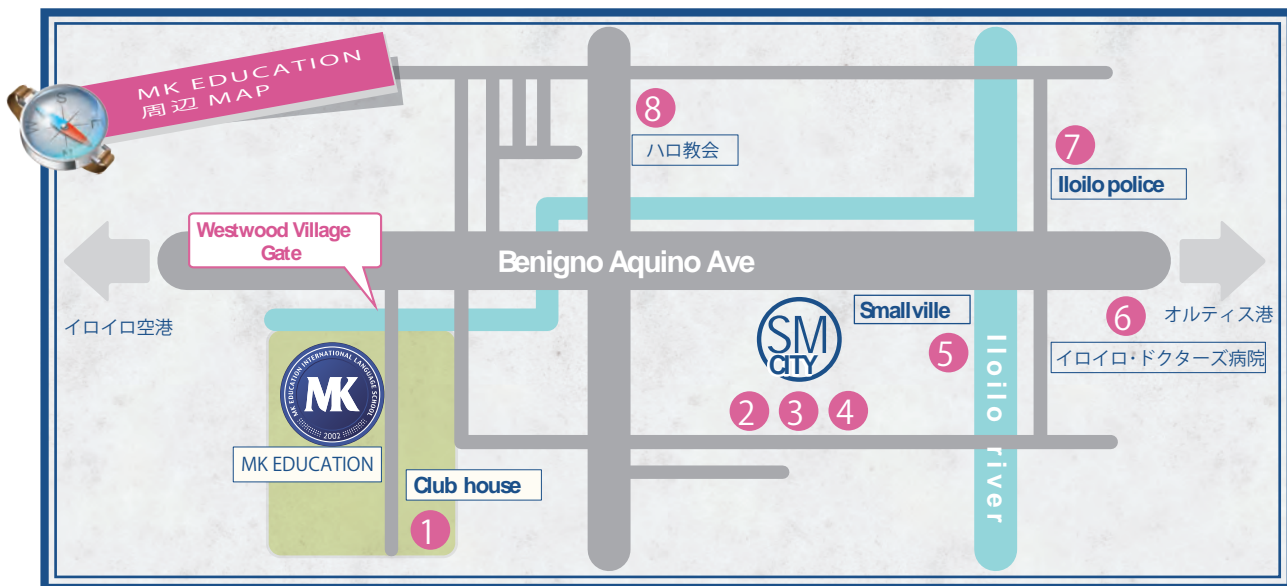
各部屋に冷蔵庫を完備。飲み物などを冷
やしておくことができます。

※冷凍庫はついていません。
※ルームメイトがいる場合は共有となる
ので名前を書いて保管しましょう。



シャワー

各部屋に温水シャワー完備。
水圧・温度の調節が可能。

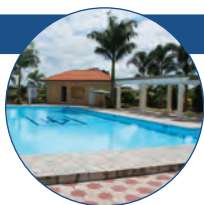


1 Club house

学校から徒歩5分程の距離にある屋外プールと室内バスケットコートを併設した施設です。

80 ペソ(約240円)でプールの利用が可能です。

※バスケットコートは別途予約で別料金



2 SM city

学校から車で5分程の場所に位置するパナイ島最大のショッピングモール。日本でおなじみのファストフード店や映画館なども充実、電化製品や携帯会社のSIMカードも販売しており、大半の日用品もここで安く手に入ります。また、ペソへの両替もできます。



3 Bank of the Philippines Islands

街中の至る所で見受けられるフィリピン最大の銀行。SM シティショッピングセンター内のATMで国際キャッシュカード、クレジットによるキャッシングでペソを引き出すことも可能です。



4 Post Office

SM シティショッピングセンター内にある郵便局。年中無休で10時から21時まで利用ができます。



5 Small ville

飲食店やクラブ、マッサージなどの商業施設が立ち並ぶエリア。夜になるとDJやバンド演奏などで賑わいます。MKの生徒やチューターの多くも週末はSmallVilleに繰り出し、楽しい時間を過ごしています。



6 イロイロ・ドクターズ病院

急な病気やケガの際、校内のクリニックでは対処が困難な場合に利用します。スタッフが病院まで同行しますので安心下さい。



7 Iloilo police station

万が一の盗難・紛失などがあった場合に保険適用に必要な盗難被害届のレポートの対応を行います。

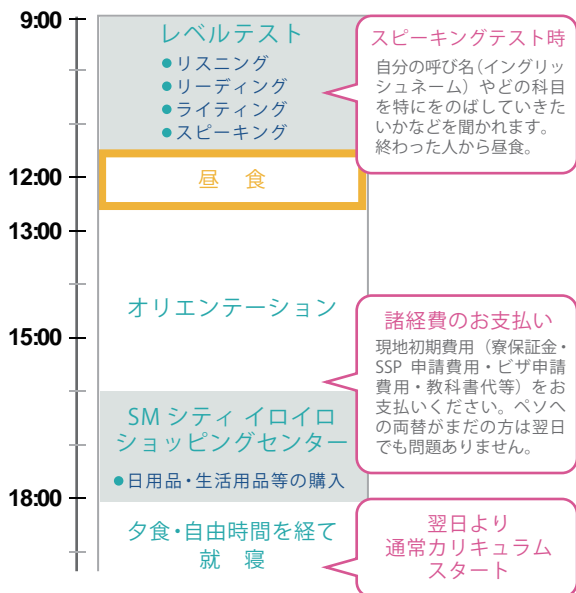


8 ハロ教会

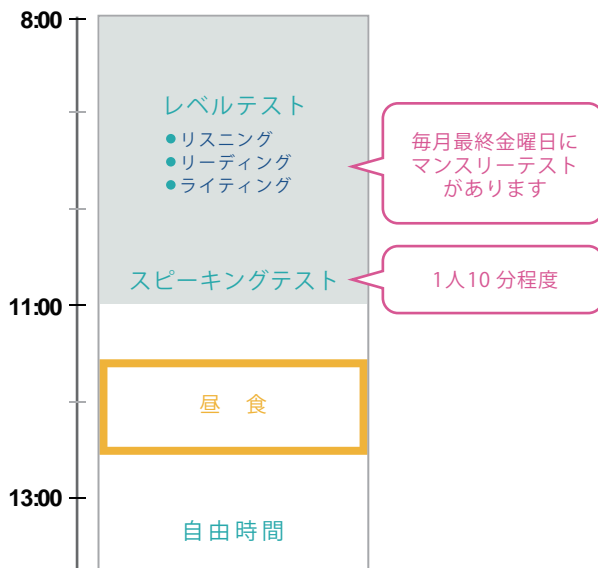
ハロ教会はイロイロで最も歴史ある教会の一つに数えられます。教会二階にある聖人の像は「ロウソクの聖母」と呼ばれていて毎年2月2日にはその聖人を讃えてお祭りが行われます。



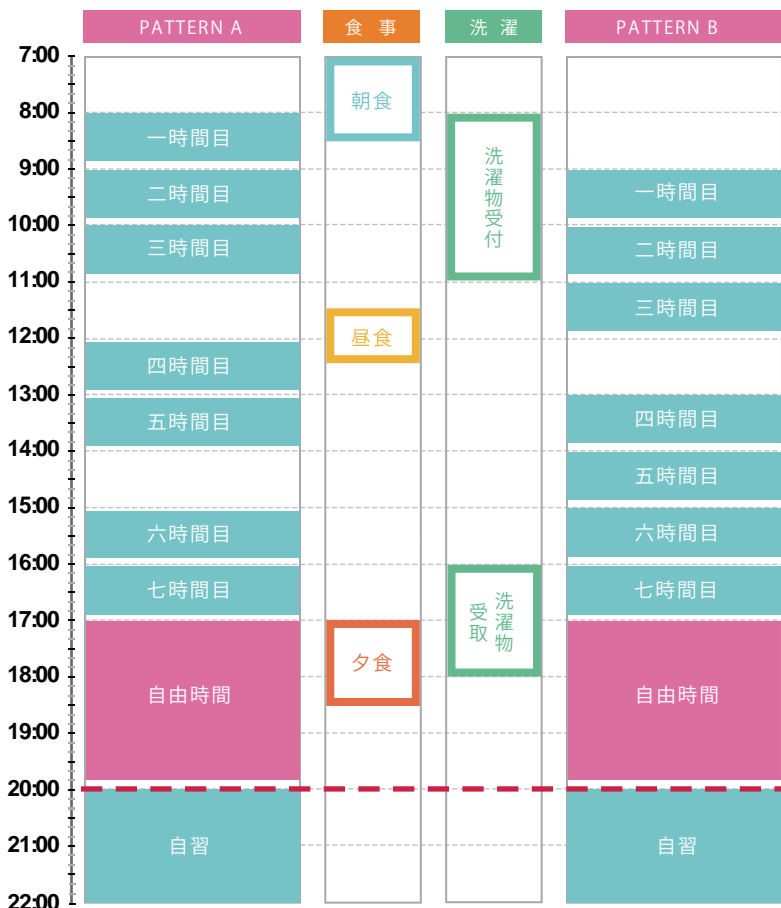
▶ 現地到着後の初日スケジュール例



▶ テスト時のスケジュール例



▶ 留学中の1日のスケジュール例



● 1クラス 50 分授業、間に 10 分間の休憩が入ります。

● 土・日・祝日は休講となります。

● 洗濯物の受付は月、水、金曜日の週 3 回、食事は土、日、祝日も含まれます。

● 門限

・月～木：20 時

・金・土・祝前日：26 時

・日・祝日：22 時

※7 コマ/日のコース (Effective コース等) の例です。

※講師のスケジュールの都合上、多少の変動がある場合があります。

※金・土・日・祝前日・祝日は、自習はありません。

例えば金曜が祝日の場合、前日の木曜の自習はありません。

※祝日は、フィリピンの祝日に準じます。

▶ 現地納入費用 ※現金支払のみ

項目		金額	備考	
ACR-I カード申請費用		3,300 ペン	※1 参照。59 日以下の滞在であれば申請不要。	
キーデポジット		150 ペン	退寮時に返還されます。	
寮保証金		US\$100 or 5,000 ペン	退寮時に返還されます。	
ID カード発行費用		150 ペン	外出時などに必要になります。	
SSP (就学許可) 申請費用		6,000 ペン	※2 参照	
イロイロ空港送迎 (往復)		US\$30 or 1,300 ペン		
教材代	5 巻	約 2000 ペン	コース、レベル、期間によって変動。	
電気代	1 ヶ月	約 1,200 ~ 2,500 ペン	使用料金 / 部屋人数 + 基本料金 500 ペン / 月	
ビザ申請費用 (入国 30 日間無料)	年齢別	14 歳未満	14 歳・15 歳	大人 (16 歳以上)
	5 ~ 8 週間コース		3,340 ペン	
	9 ~ 12 週間コース	6,700 ペン	7,700 ペン	7,950 ペン
	13 ~ 16 週間コース	7,200 ペン	8,200 ペン	8,450 ペン
	17 ~ 20 週間コース	9,840 ペン	10,840 ペン	11,090 ペン
	21 ~ 24 週間コース	10,340 ペン	11,340 ペン	11,590 ペン
	25 週間以上	4 週毎	+4,050 ペン	
	8 週毎	+4,550 ペン		

※1: ACR I-Card とは、観光を目的としてフィリピンに長期滞在する方、または短期間でも留学や就業する外国人に対して取得が義務付けられている外国人登録証 (Alien Certificate of Registration Identity Card, ACRI-card) のことです。60 日以上フィリピンに滞在する方は、ACR-I カード取得が必要になります。有効期間 1 年間。

※2: SSP とは Special Study Permit (特別留学許可証) の略です。期間を問わずフィリピンで語学留学をするのに必要な許可証です。有効期限 6 ヶ月。

▶ 延長について

コース最終日 (平日) から 15 日前までに延長期間を当方と現地スタッフにお知らせください。

時期によっては延長出来ない可能性もございますので、予めお決まりのようであれば、お早めにお知らせください。

お支払いは原則として、請求書発行後に日本の当社口座への振込となります。

※保険、航空券、ビザの延長可否も予めお確かめください。

▶ 現地での緊急連絡先

！ フィリピンの国番号は「63」になります。
日本で契約されている携帯電話からの発信であれば、頭に「+63」を入力し、地域番号の「0」を外します。
例) 学校 ☎ +63-33-335-2534



日本人マネージャー (Taiichi)

☎ 0998-556-2892

北海道出身。イロイロを知り尽くしたどさん子ナイスガイ！
2012年にMKに留学後、学生スタッフとして約1年間MKに滞在。帰国後に留学エージェントでの勤務を経て、2017年1月より正式にMK常勤スタッフに。
現地の生徒様への親身な対応はもちろん、イロイロ発のフレッシュな情報を日本へお届けする役割も担います。



日本人マネージャー (Sen)

☎ 0998-579-9033

広島県出身。イロイロ Love ガール！
2016年にMKに留学の際に短期間ながら学生スタッフも経験。一旦帰国するも、「大好きなイロイロのために出来ることがあれば・・・」との思いを胸に2016年11月に正式に常勤スタッフとしてMKに戻ってくれました。



現地 マネージャー (BABY)

☎ 0907-607-4254



学校

☎ 033-335-2534

▶ その他連絡先

在フィリピン日本大使館

所在地：2627 Roxas Blvd., Pasay City, Metro Manila, 1300, Philippines

電話番号 (国コード - 地域コード)

邦人援護ホットライン

☎ (63-2) 551-5786

<24時間対応>

領事班直通

☎ (63-2) 834-7508

<8:30 ~ 17:15>

！ 緊急時の対応方法

まずは焦らず、状況を冷静に考えましょう。
その後、学校スタッフに連絡をいれ、指示を仰ぎましょう。

飛行機の遅延で予定到着時刻より遅れる場合は下記いずれかの現地スタッフまで電話またはLINEにて必ずご連絡ください。

■ 日本人マネージャー (Taiichi)

【電話】 0998-556-2892

【LINE ID】 taiichi.el <名前：木村 太一>

■ 日本人マネージャー (Sen)

【電話】 0998-579-9033

【LINE ID】 121625 <名前：千尋 (Sen)>

※LINEの名前については変更する可能性があります。

土日祝日の緊急時に校内にスタッフが不在の場合、上記緊急連絡先または下記日本事務所に電話連絡をいただき、MKイロイロ校在学中であることおよびご用件をお伝え下さい。

日本事務所電話番号 (24時間対応)

☎ +81-3-6420-2163

日本事務所メールアドレス

✉ info@815162.com

氏名
Name

パスポート番号
Passport Number

保険番号
Policy Number

連絡先
Telephone Number

MEMO